

Moments in Bloom by J

花との出会いで生まれる感動を大切に

Floral design by Junko Irieの
最新情報をお届けします

Vol.
2

【モーメンツ イン ブルーム by J】
January 2016



新春リース

華やかでいてシンプルな紅白のアマリリスは
新年を祝うにふさわしい。

そして赤芽柳の紅色の冬芽は春の訪れを
告げるように花穂を銀色へと膨らませていく。

Moments in Bloom by J Vol. 2

Moments in Bloom by J 2号 2016年2月 発行 株式会社フロリスト・イリエ
〒270-0113 千葉県流山市駒台340-73 TEL: 04-7168-8755 (代) FAX: 04-7152-6705 E-MAIL: milou@msc.biglobe.ne.jp

Preserved & Artificial Flower Collection



誰もが憧れる可愛い花嫁への ウェディングギフト

まあるいフォルムが優しい印象のオールドローズはプリンセスピンクというカラー。大人カワイイをキーワードに全体をピンクのオムブレ(グラデーション)でアレンジ。



ギフトの定番として男性からの 支持が高いボックスフラワー

シックで落ち着いた色合わせは大人の男性をイメージ。アクセントに入れたスターアニスがフタを開けた瞬間にふわりと甘くスパイシーな香りで記憶に印象づける。

生花が飾ることができないような場所には、プリザーブドフラワーや、生花と見間違えるほどのクオリティに進化したアーティフィシャルフラワーの出番です。例えばアレルギーのある人、パソコン周り、病院の中など、活躍の場は多彩です。水を取り替える手間がなく、生花では出来ないデザインを楽しめるのも魅力のひとつ。デザインはすべてFLORIST IRIE / Moments in Bloom オリジナルで、花のある生活を日々楽しんで頂きたいと紹介しています。

Topic /



安原喜孝作陶展 —器との語らい—

銀座アートギャラリー GIKANにて2015年10月30日～11月4日に開催された作陶展に草月流 レッツトライ・デモンストレーション3期生「A.III Doing」のメンバーで花を添えさせて頂きました。私自身、安原喜孝先生の器に花をいけさせて頂くのは初めての経験でした。このような機会を得られた事に、「A. III Doing」の皆様へ感謝しております。



Information

2016年1月15日
オフィシャルサイトが
オープンしました

<http://www.f-irie.co.jp>



Profile

Junko Irie (入江淳子)

株式会社フロリスト イリエ 代表取締役。"花との出会いでココロに生まれる感動"を大切に、花が持つ癒しの効果を提案している。ウェディングフラワーデザイナーとして30年活躍。現在は、自身のフローラルデザインブランド「Moments in Bloom」に注力している。草月流師範。全米ブライダル協会認定フラワー講師。

FLORIST IRIE since 1983

お問合せ・お申込み
住所：〒270-0113 千葉県流山市駒台340-73
電話：04-7168-8755 FAX：04-7152-6705
E-MAIL: milou@msc.biglobe.ne.jp



Junko Irieの 今月のトキメキ

今回は、ギフトやカードを頻りに贈る習慣があるアメリカで愛されているペーパーブランド「PAPYRUS (パピルス)」の紹介です。グリーティングカードやステーションナリーを扱う専門店、北米に約450店舗を持つ老舗です。愛や喜び、幸せ、希望のメッセージと呼ばれるハミングバード(ハチドリ)がトレードマークになっています。

私がアメリカに旅行した際には必ず寄るほど大好きなショップです。贈る相手の好みや、シーンを思い浮かべながらカードを選んでいく時間はとても楽しくてワクワクします。パースデー、クリスマス、バレンタイン、お祝い、お見舞い、Thank You など相手を想い贈るカードは、人と人を繋ぐ大切なアイテム。アメリカのステキな習慣をお花に添えて、私たちも取り入れていけたらと思います。

PAPYRUS /



「パピルス」オリジナルデザインのカード

BOX入りレターセットや可愛いギフトもたくさんあり見ているだけでも幸せな気分。種類も豊富なのできっとお気に入りのカードが見つかると思います。

Gaëlle Boissonnard /



インテリアのアクセントで飾る

フランスのアーティストGaëlle Boissonnardのカードは自分用に集めています。ロマンチックでフェアリーな世界観と繊細なタッチ、何より美しい色使いに魅了され彼女のファンに!

Life Style

花が
心を豊かにする

目には見えないけれど確実に効果がある
花の人を癒やす力



フラワーセラピーと言うように、花には人を癒やす力があります。花の持つ色、形、香りの3つの要素が人の脳に働きかけ、癒やしや活力を与えてくれるのです。
例えば、白い花は心をクリアにして心身を健康に戻す、黄色の花は気持ちを前向きに元気づける、ピンクの花は女性ホルモンの増進を促しアンチ・エイジング効果があると言われています。
日常生活では元より、医療機関でも花は重要な役割を果たしています。病院を訪れる患者に癒しを与え、不安や緊張を軽減させる効果は医学的にも証明されています。福祉や介護、リハビリ施設の多くで機能回復や生活の質(QOL)の向上を目指して園芸療法が注目されています。花は人の一生における重要なパートナーなのです。



デスクの上に一輪でも花を置くと、疲労度が軽減されるとのデータもあります。体調管理においても、日々のこうした目に見えない蓄積が大きな効果をもたらすことでしょう。



花のある暮らし
Winter Season
[温もりを飾る]

温かい 毛糸のリース

家にある素材で簡単に作れる
あったかリース。
いくつも作ってキュートに飾れば
お部屋も気持ちも温か。



もう着ることがなくなったセーターや手編みしたマフラーの残り糸、プレゼントにかかったいたきれいなリボンなど、家の中にきつとある素材で手軽に作れる巻くだけ簡単リース。特に真冬は、フワフワの毛糸は見た目にも温かく、つい触れたくなる存在です。
リースに付けるオーナメントはフェルト素材やニットに似合うボタンなどもオススメです。そして、ドライフラワーとの相性もとても良いので、お気に入りのアイテムを付けてみましょう。
仕上げはとっても軽い。これならたくさん作って繋げたり、モビールにしたり、アイデア次第で飾り方もいろいろと楽しめます。
ゆらゆら揺れる毛糸のリースは冬のやわらかな陽が射し込む窓辺にも良く似合います。通りを歩くリースを目にした人の気持ちもホッと温かしてくることでしょ。そんなことを想いながら、のんびりとリース作り。飾ればそこに優しい時間が流れます。

How to

1.

ベース全体に両面テープを貼ります。毛糸の巻き始めは10センチ弱残してからスタート。最後は始めに残した毛糸にしっかりと結び、取付け用にします。



2.

フェルトボールやボタン、ドライフラワー、木の美などのオーナメントを付ける場所が決まったらグルーガンで付けて完成。



材料

発泡スチロールのリング。直径15センチ。



毛糸やリボンなど。



フェルトボールやボタン、ドライフラワー。



1 Keyword

毛糸の密度を意識する

発泡スチロールや段ボール紙をベースにする場合は見えないように隠す事が基本。両面テープを上手く使い隙間が出来ないように意識しながらしっかりと巻いていきましょう。

2 Keyword

オーナメントもベースに接着させる

装飾はフェルトボールやボタンなど軽くて小さいものやドライフラワーがオススメ。グルーガンで付ける際に毛糸をかき分けてベースに接着させると、仕上がりがキレイです。

3 Keyword

ハンドメイドを楽しむ

空気が乾燥するこの季節、バラやスターチスなど、吊るしておけば数日でドライフラワーになります。ベースを段ボール紙で作れば全て手づくりのオリジナルリースに。

